

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 宮尾 紘 司  
幹事 水谷 祥 督  
広報・会報委員長 伊藤 健 文

No. 9

ロータリーは分かちあいの心

ROTARY SHARES

2007~2008年度 RI会長 ウィルフリッド J.ウィルキンソン

## きょうの例会

第1195回 平成19年9月11日(火)  
“千種クラブ誕生あれこれ” 会員 松居敬二君

## 先週の記録

第1194回 平成19年9月4日(火) 晴

- ◆“君が代”
- ◆“それでこそロータリー”
- ◆新入会員紹介



氏名 遠山 憲 孝  
生年月日 昭和22年2月7日  
事業所 遠山産業(株)  
昭和区吹上町2-9-9  
TEL 746-8800  
地位 代表取締役会長  
自宅 千種区東山元町1-50  
職業分類 繊維専門商社  
委員会 親 睦  
推薦者 和田 正 敏

※ 会員の小山君・村瀬君・和田君とは遊び仲間で頼りに感じております。  
みなさんこれからよろしくお願い致します。

### ◆ビジター紹介

名古屋守山RC IM実行副委員長 木村 邦彦君  
名古屋守山RC 副会長 森藤左エ門君

### ◆出席報告

会員 61 (57) 名 出席 43名  
出席率 75.44 %  
前々回 8月21日(修正出席率) 94.44 %

## 水谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、クラブ運営打合せ会を開催致しますので、入会5年未満の方は2階オーキートルームにお集り下さい。
- 2) 次回例会終了後、25周年進行打ち合わせ会を開催致しますので、担当の方はお残り下さい。
- 3) ロータリーの友とガバナー月信が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

## IM参加のお願い

名古屋守山RC 木村邦彦IM実行副委員長  
名古屋守山RC 森藤左エ門副会長



本日は貴重なお時間を頂戴致しましてIMのPRに参りました。お手元に葉を配布させていただきました。

現在の日本は世界指折りの豊かな国になってまいりましたが、心の豊かさがなくなっているように感じております。

そこでテーマを「こころ・・・」とし、2008年2月27日(木)名古屋マリオットアソシアホテルにて開催致しますのでご参加賜りますようお願い申し上げます。

## 宮尾会長挨拶

守山RCより木村邦彦様と森藤左エ門様ようこそお出で下さいましたIMが成功されますことをお祈り申し上げます。本日は遠山憲孝君が入会されましたこれからよろしくお願い致します。

安倍改造内閣が発足して1週間、早くも又遠藤農林水産大臣の辞任であります。何故こんなに農相ばかりが変わるのか、不思議でなりません。不思議といえば農水省は先月10日昨年度の日本の食糧自給率が39%に下がったと発表しました。冷夏で米不足だった1993年の37%以来13年ぶりの低い水準です。食糧自給率というのは国民が食べている食料を国産でどれだけカロリーベースで賄うことができるかを示す割合ですが、単純に言えば日本人の食料の61%を輸入に頼っているという事です。ここまで政府は何故放っておいたのか、放っておけたのか、減反政策は何だったのか、不思議

です。外国はどうかというと、米国やフランスは100%を上回り、ドイツ・英国なども70~80%台です。政府は2015年迄に自給率を45%に上げるように目指していますが、米離れは止まらず、家畜飼料の自給率も25%と低く、目標達成は厳しい情勢です。

今日本の社会では、お金さえ出せばいくらでも好きなものが手に入り、腹いっぱい食べる事ができます。しかし、このような状況がいつ迄も続く訳がありません。世界的な人口爆発、地球温暖化による耕地面積の減少、世界的な水不足の深刻化、異常気象による被害。開発途上国での開発進展による農地の減少、開発途上国での経済発展による食物嗜好の変化、穀物での代替ガソリン（エタノール）生産の拡大等々、食料不足を深刻化させる要因ばかりです。都心部でのビルの屋上での栽培、ビル丸ごと野菜工場等最近は色々工夫されているようですが、大地の恵み、太陽の恵みを受けない作物が果して良いのか、採算は合うのか未だ試験段階と言えるでしょう。今一度真剣に食というものを考え直す時ではないでしょうか。

#### ◆卓話 “葦の髄から天井を覗く” 会員 竹内眞三君

1. 今年度はクラブ創立25周年になるので、創立メンバーに卓話を「頼む」事となりましたとの広報・プログラム委員長より予定表なるものが送付されてまいりました。



その間委員会から face to face のコンタクトは無く、委員会の一片の紙片の送付で我事成れりとの姿勢が小生には不満であります。『汗をかいた』との臭いが感ぜられないからです。

自分に都合よく「ロータリアンは依頼された事は断れない」と我田引水的に申されても、それは一寸意味が違うのではありませんかとの思いが私の胸中にはあります。

2. 私は本質的にアメリカ文化は嫌いです。戦後、草木もなびく勢いでアメリカへアメリカへの時代がありました。今日も続いているようです。戦後60年余り、NHKの番組ですら英語（正当な）万能です。まして国の司たる総理大臣が施政演説に単なる単語に過ぎませんがイノベーション（技術革新）を使用する時代です。文部省は義務教育に英語の単位を増やして国語の単位を減らそうとの動きがあるようです。教育の元締めがいったい何を考えているのか何の見識があるのかと老いの繰言です。

もっともいざとなれば廃仏毀釈（明治元）を平然と行なう島国気質は今に始まった事ではないかもしれません。

3. 一国を代えるという事は大変な事業です。

それが60年という歳月を経て期所の目的通り只今ポツポツと日本に於いて熟成されつつもあるように思えます。私は大量の財貨をもってしてもなし得ない事実が今、日本で人のいい日本人そのもの、いいようにされている認識も無く（合衆国の一つも同然に）変貌させられた事を憂うものです。

あのイラクでさへ私ども素人にも侵略完了と見え、又傀儡政権をつくってプッシュ政権とかネオコンですら思ったのでしょうかドッコイ、日本の如く思想信条を失くした国とは異なって「イスラム」はその歴史、地勢学的な規範に於いて中国信教（その他）にも比肩する奥探さで目下タジタジでそんな中、蟬の脱皮の如く「国連」という隠れ蓑に隠れて立ち去るのでしょうか。そのイラクの如くイスラムの根がいかに偉大であるか私共他山の石として学ばねばなりません。

さて、「萱野茂」1994年アイヌ民族初の国会議員がおられ「アイヌ新法」の制定に尽力されましたが、伊能忠敬の地図調査とか松前藩の侵出でアイヌ人は居住地を狭められ明治に新政府の法律によって「氏名」の改正を強制されます。その逆が“恨”朝鮮と台湾です。台湾は「後藤新平台湾総督府民政長官」が統治よろしきを得て割りにスムーズにいったようですが、朝鮮はそうはゆかず戦後60年しても問題が残っています。その違いは統治者の姿勢かも知れません。

私が何を言いたいかと申しますと「言葉」です。

共に「使用言語は日本語」に限る、「氏素性は全て日本字に限る」とやったので、戦前は同化政策の結果としたでしょうが誰もが日本語を話し、日本名を名乗りしてきたのです。

中には反対する現地人もいましたが、「言葉の同化」を私は如何なものかと考えます。つまり（逆同化）です。武者小路実篤の色紙に“南瓜は南瓜 茄子は茄子 仲良き哉”とあります。経済優先のためでも他の古来の美風美俗を投げ打って良い筈はありません。

今一度「読み、書き、算盤」を考えましょう

4. この度スピーチをとの事で偶々会長時代の「挨拶集」がありましたので拾い読みしてみました。25年の歳月と時代の変化と会員の気質の変化を改めて感じた事です。正直「終わった」「僕の思考してたロータリーlifeは終わった」という感じです。

何故ならアメリカ式の発想には到底ついてゆけぬ。本音と上っ面の美辞麗句のためなら何でもしなげりやならない、にはついてゆけぬからです。皆さんも今年の年に25を足してその時に果たして自分は・・・と御一考賜ったらどんな世界が開けますやら。

物故会員として、この25年で12名となっております。退会をされて亡くなられた方等、あれこれ忘れたい思い出もあったのに…と故人を偲んでも、退会と同時に赤の他人扱いではと感じる思いは小生の性故か。

◆ニコボックスは次回掲載させていただきます。

次回例会

平成19年9月18日(火)

“自己紹介を”  
“私の職業について”

会員 江口 武史 君

会員 前元 克也 君